

会員の皆様へ

# 寒河江市農業委員会の活動を紹介します！

女性農業委員と女性農業者21名が参加！



## 女性農業者の交流と意識向上を目的とした「女性農業者のつどい」を開催しました！

山形県農業委員会女性の会では、女性委員の活動等を紹介するお知らせを発行しています。今回は、寒河江市農業委員会の取り組みをご紹介します。

### 山形県農業委員会 女性の会 からの

## お知らせ

No.18

明日の活力になるような会を目指して！

発行：山形県農業委員会女性の会事務局  
<(一社)山形県農業会議>  
令和6年2月26日発行

令和5年10月3日(火)に「震災復興と農産物」をテーマとして、市内女性農業者21名で、東日本大震災の被災地である宮城県亶理町と山元町で視察研修を行ってきました。

最初は亶理町いちご団地管理組合を視察。東北一の生産量を誇っていたいちごの農地の93%が被災しましたが、新たな産地づくりのため復興交付金を活用して3か所の大型園芸施設(約68.5ha)を建設しました。平成25年より営農を再開し、農家数は減ったものの、販売金額は徐々に伸びているとのことでした。

その後、震災遺構「中浜小学校」を視察しました。海岸から近い小学校ということもあり、津波や高潮への対策が事前に施された校舎であったため、3.11の巨大津波の時、屋上に避難した児童と教職員ら90名の命を守り抜いたとのこと。現在は震災遺構として当時のまま保存・整備され、防災教育・震災伝承として活用されています。当時の教訓を風化させることなく、常日頃の災害に対する備えや意識することの大切さを痛感しました。最後に産直施設「夢いちごの郷」を見学し、帰路につきました。

参加者からは「被災地の大変な所で頑張っている取り組みを見ることで、今後の農業の励みになった。」などの多くの好評をいただき、有意義な研修となりました。



亶理町いちご団地管理組合の視察



中浜小学校の施設見学

### 山形県では全ての農業委員会で女性委員が登用されています！

山形県の女性委員(農業委員・推進委員)は、令和6年2月現在、79名です。

山形県農業委員会女性の会は次のステージへ！

令和2年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」では、成果目標として、「農業委員会に占める女性農業委員の割合を早期20%、2025年までに30%を目指す」としています。

山形県の女性農業委員の割合は、現在14.2%です。

女性委員の仲間を増やし山形県の女性委員の輪を一緒につくっていきましょう！

県内農業委員会の皆様へ向けて、情報発信したい女性委員や委員会の取り組み等がございましたら、ぜひ、女性の会事務局へご連絡ください。